

から自然治癒力がつくられる

0-157と驚異の乳酸B

国際健康研究所所長 金子今朝夫

乳酸B シリーズ③

◆ 乳酸Bは究極の腸活性液
腸が悪ければすべて駄目、からだのすべての機能の中核は腸にあるのです。

乳酸Bは十二種類の乳酸菌と四種類の酵母菌の共棲培養から分泌された複合物質ですが、培養過程は極めて苛酷な試練、まさに微生物により、生死の極限の世界を生き抜いた強者から分泌抽出された、液体なのです。

この製法過程には、単なる乳酸菌やビフィズス菌とは比較にならない、強烈なパワー（エネルギー）が潜んでいるわけです。

一般的の乳酸菌、ビフィズス菌は生菌で胃酸や熱に弱いため、わづかな刺激で弱化したり死滅してしまいますが、乳酸Bは四百度の熱にも、濃い酸や塩分にも強いと、開発者の正垣一義先生は自信を持って豪語していました。

事実、乳酸Bでは、乳酸菌やビフィズス菌という生菌では果たし得なかつた大便の姿形、色、臭の改善がごく微量ずつの摂取で改善されるという威力が伺えます。

健康度のパロメーターに排便があ

一五七とされています。

最近の研究では大腸菌そのものが悪者ではなく、大腸菌に感染したファージ（最初に感染するウイルス）に組み込まれている遺伝子からペロ毒素がつくられると考えられています。ファージウイルスに感染した大腸菌が死ぬとき、そのファージウイルスからペロ毒素が放出される仕組みです。

放出されたペロ毒素は血管内皮細胞や中枢神経、腎尿細管などの細胞と結合して細胞内に侵入し、幼児や老人など体力の弱い傾向の人々に、溶血性尿毒症症候群や脳障害を起します。

本当の悪者は大腸菌そのものではなく、大腸菌も被害者のようですが、とにかくO-157は恐怖の大敵なわけです。

さて、O-157と乳酸Bにはどんな関係があるのか、その要点を追跡したいと思います。

まず乳酸Bは、からだの自然機能とともに腸内環境の整備に働くと思いまます。

それには消化、合成、解毒、吸収、有用菌育成、有害菌阻止、免疫強化などにより腐敗にくく、長持ちする

と、諸々の作用があります。その大きく大きな働きについては次号以下に回します。

乳酸Bはあらゆる機能に対して、争わず、傷めず、殺さず、対話と調和によって退縮・消滅する作用で、あらゆる問題を解決する平和外交に集約されると考えられるのです。

過去五〇年の抗生物質の経過は、細菌類との抗争の時代でした。それはあたかも人間と細菌がシーソーゲームをしていましたが、それが新抗生物質が生じると細菌はすぐ耐性をつくりがードする、さらに新抗生物質を造るとまた耐性、とその繰り返し、ところどころ記憶に新しい院内感染（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）通称MRSAが発生し、犠牲者が数多くてました。完全に細菌の勝利です。

O-157対策の要点は、「よく光う」手洗い、食材・調理器具・「加熱殺菌」「消毒」が主なものとされ完全な予防対策はありません。乳酸Bは魚類の鮮度保持剤として実用化されてますが、明らかに稚魚の繁殖を防止し、細胞活性作用などにより腐敗にくく、長持ちする

と好評。O-157の予防食品としても有益です。

乳酸Bと類似の研究報告を紹介しましょう。日本の細菌学会で名大医学部太田美智男教授は「食酢にO-157の殺菌作用あり」と題して発表しました。要点だけ紹介すると、使いふるしのプラスチックまな板と一緒に食塩の配合液に浸けたまな板は一時間後に一〇〇個以下に、スポンジは一五分間浸すだけで二〇個以下になつたというのです。

乳酸Bは、乳酸菌生産エキスと特殊食塩、それに乳酸を配合したもので、少額で同じ成果が期待できると判断できるわけです。目下研究中なので今年中にはその結果が公表できると思います。

O-157に感染しても症状の出ない人、あつても軽い人もいますが、重症になるのはすべて乳幼児、小児、高齢者と体力の弱い人となつて、いません。乳酸Bの常用は免疫力を強化し、

赤色、黒色便は出血性疾患で危険、白色便なら肝臓、胆のう系疾患、腐敗臭なら消化不良、食中毒、潰瘍、二指腸潰瘍、腸ガンなどと、便の変化が病気の警告となります。このような便のときでも、乳酸Bを飲んで健康便に様変わりする人が多いことは、実に驚異的です。つまり、半ねり状が、完全なバナナ状の形になるとか、色は黄色か茶褐色に、臭も数日にしてスッキリしたさわやかなものとなるなど、腸の不健康を健康状態に取り戻す作用は、乳酸Bのもつとも得意とするところです。

◆ O-157と乳酸Bの調和

現在大腸菌は一七三種類が発見されていますが、病原性大腸菌としては「ペロ毒素」をだすのは三種類程度です。そのうち最も強悪なのがO-

乳酸Bの主な取扱い店
国立ガソリンセンター（築地）
3号館 売店
聖マリアンナ医科大学病院 売店
聖マリアンナ大学横浜病院 売店
昭和大学病院 品川旗の台 売店
北星大学病院 相模原市北星売店 売店
日本医科大学千葉北総病院 売店
国立療養所東京病院 売店
J.R東京総合病院 売店
大沢眼科内科 サンシャイン60内
スダ薬局 癌研指定薬局
富士見薬局 癌研指定薬局
池袋東武百貨店地下二階健食売場
池袋西武百貨店地下一階健食売場
新宿小田急百貨店八階健康プラザ
上野松坂屋 地下二階 健食売場
王川高島屋 地下一階 健食売場
有楽町そごう地下一階 健食売場
千葉そごう地下一階 健食売場
木更津そごう地下一階 健食売場
松戸伊勢丹 地下一階 健食売場
津田沼パルコ地下一階 健食売場
ナチュラルハウス 売店

杉樽仕込の無農薬醤油

丸大豆、丸小麦共に岩手県九戸郡輕米町の五六七農法園の高橋さんが有機無農薬で栽培した原料に、天日製塩の原塩を使用して、杉の大樽で2年有余の間発酵、熟成させました。天然醸造特有の味と香りをご賞味いただけます。

- 1.8ℓ入 1,800円(1ケース 6本入)
- 0.9ℓ入 1,000円(1ケース12本入)
- 0.9ℓ入 1,000円(1ケース 6本入) 送料別

新発売

無農薬
うす口醤油
●0.9ℓ入 1,000円(1ケース12本入)

〒761-44 香川県小豆郡内海町安田
振替: 大阪9-25611 ☎0879-82-0442

瀬戸内海
小豆島

株式会社 ヤマヒサ